

1. 事業の位置付け

事務事業名	西部福社会館整備事業		
事業担当	福祉部 福祉総務課		
予算科目	01-030101-090200	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する	
	01	1 総合的なサービスを展開する地域ケア体制を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、福祉団体	事業期間	～平成21年度
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/>		
目的・目標		事業の概要	
住民主体による身近な生活支援活動などの地域福祉の拠点となるとともに、高齢者、障がい者、子育て中の親子などが集い、交流を深めています。		地域福祉を推進するため、西部地区（公所）に幼児から高齢者、障がい者などが利用できる福社会館（老人福祉センターを含む。）を整備します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	整備打合せ回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			12	15	20			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	西部福社会館整備進捗率						単位	%
	説明・算定式	H19：実施設計5%、H20：特殊基礎工事35%、H21：整備完了60%							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			5	40	100			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
建物の実施設計及び土地の造成工事、公共柵の設置工事を行ったことにより、計画どおり西部福社会館の整備に向けて準備を進めることができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	長年にわたって地元から早期整備を強く望まれ、地元と共に積み上げられてきた事業である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域福祉の拠点づくりのため、着実な事業実施が必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	西部地区の地域福祉を推進するため、幼児から高齢者、障がい者などが利用できる福祉会館を整備する。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	実施設計委託等により効率的な事業を推進している。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		指定管理者制度の導入、施設の利用方法(利用時間、一部有料化)の検討などが課題である。		

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				実施設計、造成工事、公共柵設置工事	特殊基礎工事、建築工事など	建築工事、外構工事など		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	200,000	497,000	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	37,875	51,034	123,000	0	0
事業費(A)		0	0	37,875	251,034	620,000	0	0
執行率(%)		0.00	0.00	78.81				
内訳	職員(人)	0.00	0.00	0.60	0.60	0.60	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費(B)		0	0	5,035	5,035	5,035	0	0
フルコスト(A+B)		0	0	42,910	256,069	625,035	0	0

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 平成21年度の完成に向け、計画どおり建築工事を推進する。また、指定管理者制度の導入及び会館運営の基本方針をまとめる。	
平成21年度取組方針	
平成22年度の開館に向け、建築工事を進めるとともに、会館運営の準備を行う。	
課長コメント	福祉会館4館構想の最後の施設整備として、計画どおり遅延のないよう事業に取り組んでまいりたい。